

# 平成30年度事業報告

平成30年度事業計画に基づき、公益事業として県・市町村職員・民間技術者向けの研修、公共工事の工事監理業務受託事業、公共土木施設維持管理支援事業を実施しました。

## 公益事業（社会資本整備支援事業）

### 1. 研修・図書事業

#### （1）研修

##### ①主催研修

県内の建設技術者及び県、市町村職員等を対象とした専門的知識習得するための土木技術講習会を実施しました。

今年度は、要望の高い社会インフラの維持管理に重点を置き、20回の土木技術講習会を実施し、延べ2,069名の方に受講していただきました。

#### 平成30年度主催研修参加人数

土木技術講習会内容		月日	参加人数				
			県	市町村	建設業	コンサル	計
第1回	災害時の危機管理	5/18	5	6	34	10	55
第2回	道路施設の維持管理	5/25	16	9	60	66	151
第3回	事故防止への取り組み	5/31	11	1	68	44	124
第4回	P C 橋の維持補修と新しい取り組み	6/14	7	3	33	60	103
第5回	I C T（情報通信技術）の活用	6/21	13	5	70	74	162
第6回	土木構造物の設計と施工	6/28	2	10	44	65	121
第7回	舗装の維持修繕と新しい取り組み	7/13	12	20	47	53	132
第8回	品質確保への取り組みと積算実務	7/19	4	8	53	55	120
第9回	土木技術に関する最近の話題	7/25	9	10	31	47	97
第10回	法面の維持補修	8/3	9	11	50	66	136
第11回	補強土壁工法	8/30	10	6	45	41	102

土木技術講習会内容		月 日	参 加 人 数				
			県	市町村	建設業	コンサル	計
第12回	コンクリートの調査・診断と 補修・補強技術	9/6	15	7	51	59	133
第13回	鋼橋の維持補修	9/14	7	4	26	49	86
第14回	地質リスクを踏まえた調査と 道路設計の留意点	9/20	5	5	18	67	95
第15回	斜面对策施設の設計	9/28	12	8	21	51	93
第16回	現場見学会（山陰道）	10/11	9	16	11	11	47
第17回	新技術・新工法の取り組み	10/24	1	4	45	64	114
第18回	土質試験方法とその適用 及び島根の地質	11/8	13	8	20	23	64
第19回	コンクリートの配合設計と実習	11/15	4	4	13	2	23
第20回	採石業務管理者・ 砂利採取業務主任者等講習会	11/29	6	-	102	3	111
<b>30年度合計</b>		<b>20回</b>	<b>170</b>	<b>145</b>	<b>842</b>	<b>910</b>	<b>2,069</b>
29年度合計		19回	164	114	774	878	1,932
28年度合計		18回	170	92	855	840	1,964
27年度合計		17回	177	163	804	670	1,814
26年度合計		18回	150	96	755	624	1,625
25年度合計		16回	127	139	583	436	1,285

## ②島根県土木部受託研修

「島根県土木技術職員研修指針」に沿って県及び市町村の職員等を対象とし、土木業務遂行に必要な基本的知識と応用能力の習得を図ることを目的とした「新任用地事務研修」、「土木部新任職員研修」等の受託研修を実施しました。今年度は31講座の研修を実施し、延べ971名の受講がありました。

島根県土木部受託研修参加人数

年度	講座数	研修延日数	参加人数			
			県職員	市町村職員	その他	計
30年度	31	41	756	202	13	971
29年度	28	37	737	290	15	1,041

③島根県土木協会受託事業（市町村土木行政職員を対象とした研修）

島根県土木協会の会員である市町村における公共土木工事を担当する技術職員等を対象にその技術力向上に資することを目的として、本年度は浜田市「いわみーる」を会場に1講座を実施しました。

土木協会受託研修参加人数

研修会内容	月日	参加人数		
		市町村職員	県職員	計
第1回 道路施設の維持管理	1/17	26	—	26

(2) 普及啓発

①建設技術セミナー2018

近年、激甚な災害が毎年のように発生し、多くの人命と財産が失われ、社会・経済に大きな影響を与えています。本年7月には、平成になって最大の豪雨災害が発生し、西日本の広範囲に渡り甚大な被害をもたらしました。住民の生命と財産を守る防災・減災は喫緊の課題となっています。

西日本豪雨災害の現地調査結果、今回の豪雨がどのように発生したのかを学び、防災・減災への取り組みについて考える場として、建設技術セミナー2018「西日本豪雨災害の教訓に学ぶ」～地盤災害調査報告と豪雨の発生メカニズム 防災・減災の取り組み～ を次のとおり開催しました。

開催日：平成30年10月29日(月)

会場：くにびきメッセ

参加人数：123名

内容：

「平成30年7月西日本豪雨による広島県における土砂災害の特徴」

広島工業大学工学部 教授 森脇 武夫氏

「平成30年7月豪雨の概要と気象庁の発表する防災気象情報について」

松江地方気象台 観測予報管理官 吉村 満氏

「平成30年7月豪雨における中国地方整備局の対応」

国土交通省中国地方整備局企画部防災課長 伊藤 健氏

## ②広報活動

### ア、インターネット・ホームページの活用

センターのホームページにより、研修の開催案内・参加募集及び決算書、経営評価報告等の公表を行いました。

### イ、パンフレットの活用

業務案内パンフレットにより、工事受託事業の紹介など、主として市町村に対して広報活動を行いました。

## 2. 工事監理業務受託事業

### (1) 建設工事に関する設計書作成及び施工監理業務等

#### ① 市町村が行う建設工事に関する設計書作成及び施工監理業務の受託

8市町村から36箇所（対前年度8箇所増）の公共下水道、道路改良、橋梁補修工事等を受託しました。

受託費は、53,746千円（対前年度8,020千円増）でした。

#### ② 県が行う建設工事に関する設計書作成及び施工監理業務の受託

島根県が執行する公共工事について、松江県土整備事務所、雲南県土整備事務所の道路改良工事、砂防工事、橋梁補修工事等を受託しました。

受託費は、18,571千円（対前年度2,544千円減）でした。

### 受託対象事業・受託費

（単位：千円・税込）

所管別	平成30年度			平成29年度		
	箇所数	対象事業費	受託費	箇所数	対象事業費	受託費
松江市	1	189,798	1,604			
浜田市				2	385,616	2,376
大田市	5	432,075	7,810	5	586,623	6,712
飯南町	14	353,680	19,987	11	361,991	21,828
川本町	4	330,869	11,377	2	169,752	6,069
津和野町	5	82,057	5,381	2	20,403	1,855
海士町	1	32,508	1,181	1	31,251	615
知夫村	4	130,802	5,263	4	118,432	5,082
隠岐の島町	2	43,821	1,143	1	63,822	1,189
市町村計	36	1,597,610	53,746	28	1,737,890	45,726

所 管 別	平成 3 0 年度			平成 2 9 年度		
	箇所数	対象事業費	受託費	箇所数	対象事業費	受託費
松江県土整備事務所	3	158,759	9,363	1	345,658	8,828
雲南県土整備事務所	3	175,619	9,208	2	259,683	11,746
浜田港湾振興センター				1	71,125	541
<b>県 計</b>	<b>6</b>	<b>334,378</b>	<b>18,571</b>	<b>5</b>	<b>676,466</b>	<b>21,115</b>
<b>合 計</b>	<b>42</b>	<b>1,931,988</b>	<b>72,317</b>	<b>33</b>	<b>2,414,356</b>	<b>66,841</b>
松江市（技術調査）			75			67
出雲市（技術調査）			66			65

### ③ 全国建設技術センター等協議会の公共土木施設等災害復旧事業相互応援

当センターが加盟している全国建設技術センター等協議会の公共土木施設等災害復旧事業相互応援として、「平成30年7月豪雨」災害に対して、広島県土木協会に遠隔地積算方式による支援を行いました。

※「遠隔地積算方式」とは、インターネット等を活用した応援元において積算業務を行う支援方法です。

（単位：千円・税込）

相手方	業務名	施工場所	箇所数	対象事業費	受託費
広島県土木協会	道路災害復旧事業ほか	東広島市、呉市	4	44,242	629

## （2）公共土木施設維持管理支援

### ① 橋梁長寿命化修繕計画策定の支援

#### 島根県公共土木施設維持管理システムの管理

9月までは、当センター設置の策定システムをインターネット回線をつなぎ、各橋梁のデータ管理等の支援を行いました。

県2,761橋、市町村10,813橋の合計13,574橋の契約を行いました。

10月からは新たに運用を開始した島根県公共土木施設維持管理システムの管理を行い、橋梁、トンネル、河川、砂防等の施設情報の一元管理を行いました。

## ②公共土木施設の点検・診断等の支援

県及び市町村が実施する道路橋を始めとする公共土木施設の点検・診断等に  
あたり、アドバイザーを派遣する支援を行いました。

- ・市町村からの支援依頼（松江市、邑南町） 3件
- ・県からの支援依頼（全7県土整備事務所） 34件

### 島根県公共土木施設点検・診断技術支援業務

支援の内容	回数
点検講習会での専門的助言（橋梁）	1
点検講習会での専門的助言（トンネル）	1
診断が難しい施設への助言（橋梁）	1 1
健全度判定会での専門的助言（橋梁等）	2 2
診断講習会での専門的助言（橋梁等）	2

## (3)「何でも相談窓口（ヘルプデスク）」の対応

公共工事の設計・積算、施工監理、検査等について市町村からの相談にお答  
えしました。

対応件数       ：       30件